

iPad 実践報告

対象： 高等部 第3学年 女	
活用のねらい ・ 自分または教師が撮影した写真を取り入れて、日記を書くことができる。 ・ 朝の会で友達や教師に、日記を発表することができる。	
使用したアプリ	
	カメラ（標準） ・ 標準で搭載されているカメラアプリ。 ・ ボタンを押す位置が大きくて分かりやすい。
	瞬間日記 ・ 写真付きの日記を作成することができるアプリ ・ 作成した日記を写真のサムネイルとともにタイムラインのように表示する。
具体的な活用場面   行事や授業で撮った写真を用い、日記を作成する。タイムラインのように表示される（写真 左）朝の会で発表する機会を設定し、音声読み上げ機能を使い、写真を友達に見せながら発表する。	
成果 ・ 自分または教師が撮影した写真を取り入れ、日記を書くことができた。始めは、「〇〇をした」「〇〇を頑張った」のような事実のみの記述であったが、自分なりの印象が強かった場面においては、「なんか、モデルみたいな写真を取られました……。」や「美術でウェ이터の絵を書きました、自分ではよく出来た方だと思います、頑張りました。」など内面の記述も見られるようになった。 ・ 朝の会の発表場面では、作成した文章を読み上げるだけでなく、写真に写っている家族を指さして、「これがうちの妹です。初公開です。」と発表した。自分なりに考えて自分が伝えたいと思ったことを、言葉で表現する姿が見られるようになった。	